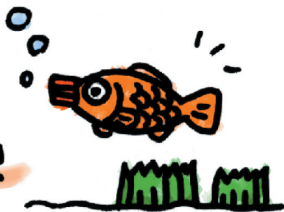


しょうゆ入れで 「きんぎょ」をつくろう!!



～すてかばづミ、すてなけかミ大事な何か～

材料

<きんぎょ>

- ・しょうゆのタレビン(魚形)
- ・動眼/どうがん
- ※手芸屋・100均で入手可能
- ・えのぐ
- ・板おもり
- ※釣具屋さんで入手可能

<水草>

- ・バラン
- ・割ビシ(かみつぶしおもり)

よいするもの

- ・はさみ
- ・スポイト
- ・グレーガン

つくりかた

<下準備>

- ・おもりをはさみて約1mm幅に切り、一匹あたり5本程度のめやすで用意しておきます。(よりをかけておくと、入れやすいです)
- ・絵の具を多めの水で溶いて、金魚っぽい色に調整しておきます。
- ・タレビンにグレーガンで目玉をつけておきます。
- ・バランを2枚ずらして重ね、割ビシで下をはさんでペンキなどでつぶしてはさみます。(割ビシは、バラン2枚に2～3個程度でOK)

<手順>

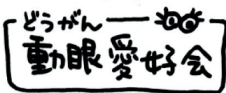
- 1 タレビンにおもりを5本ほど入れます。
- 2 その中にスポイトで満タンに色水を入れます。
- 3 水を張った入れ物に、バラン水草と、おなかを下にしたタレビン金魚をそっと入れます。

★注意★

- ・金魚がうまく立たないときは、おもりの量を調整してください。
- ・タレビンには密封性はないようで長期間水につけていると中の色水がしみ出てくることがあります。生き物と一緒に入れるのは、やめてあげてください。

目をつけたときから

モハイクモリになる!



■おもり、動眼、おゆずりします(実費)。
作りたいかたは、お気軽にお声がけください。

emix@ruby.ocn.ne.jp(さとう)

<http://emix-express.com/dgc/>